

公正・透明な取引で信頼関係を構築し 法令順守の徹底を図ります。

公正・透明な取引の推進

当社グループでは、調達活動においてすべての取引先に公平な機会を設け、公正に評価することで、相互協力、信頼関係を継続的に築き、共存共栄を図っています。

協力会社組織による 安全衛生・環境への取り組み

当社グループと取引関係のある協力会社とは、安全衛生協議会の開催、現場への入場時安全衛生教育、安全パトロールなどを通じて安全衛生や環境に関する各種取り組みを行っています。また、協力会社との連携により、危険及び有害要因の特定と実施すべき事項を決定し、日常の安全衛生活動を徹底させています。

建設業法順守の徹底

最近の変化の大きい経営環境の中で、とりわけ元請・下請取引の適正化が従来にも増して強く求められています。関係法令や指針などを理解して順守するとともに、元請・下請取引の適正化に一層努める必要があります。

当社グループでは、下請取引の適正化に向けて、eラーニング教育を実施し、建設業法順守の徹底を図っています。

【 日本道路関西支店 大阪・和歌山地区安全大会 「初心に戻る」 】

2018年7月24日、大阪府高槻市の高槻現代劇場文化ホールにおいて、当社職員31名、協力会社81名、総勢112名参加のもと関西支店大阪営業所管内及び大阪アスコンの安全大会が、開催されました。

関西支店田村支店長より、「建設業界は死亡災害がいかにも多い。重篤災害を無くすためには、怖さを忘れず、仲間を守る意識(チームワーク)を持って、初心に戻り、当たり前のことや決められたルール・基本を守ることが大切。」と災害ゼロを目指すメッセージを参加者に伝えました。



関西支店 田村支店長



安全衛生協会大阪地区代表
兼杉興業(株)
専務取締役 杉原 正英 様

「今年の関西は、地震・豪雨・猛暑と想定を超えた災害が発生しました。安全についても、【想定を超える事態】が在り得ると考えたワンランク上の対策を」との話がされました。